便通の状態と腹部症状メモ

医師から処方される治療薬は「IBS」のタイプによって異なってきます。
問診の際にしっかりと自分の症状や生活スタイルを説明できることが大切です。
医療機関を訪れる前に以下の項目をチェックし、診察の際にお役立てください。

便通の状態と腹部の症状について

1 以下のうち、もっともつらい症状は？（複数の場合はすべて医師にお伝えください）

☐ 下痢　☐ 便秘　☐ 下痢と便秘の両方　☐ 腹痛

☐ 腹部不快感（おなかが張る、おなかが気持ち悪い、おなかがゴロゴロする、おなかが鳴る）

2 上記の症状はいつごろから発症していますか？

（　　）

3 排便回数はどのくらいですか？　（　　）日に　（　　）回くらい

4 便に血液や粘液が混じっていることはありますか？　☐ ある　☐ ない

5 症状は、排便することによって軽くなったり消えたりしますか？

☐ 排便で症状が軽くなる　☐ 排便しても軽くならない

6 睡眠中に腹痛などで目が覚めることがありますか？　☐ ある　☐ ない

生活スタイルや体調について

1 タバコを吸っていますか？　☐ 吸う［1日約　　本］　☐ 吸わない

2 お酒を飲みますか？　☐ 飲む　☐ 飲まない

3 睡眠はどれくらいとっていますか？　（平均約　　時間）

4 日ごろ運動をしていますか？　☐ している　☐ していない

5 体重が最近、　☐ 減っている　☐ 増えている　☐ 変わらない

astellas

監修：春間 賢先生（川崎医科大学食道・胃腸内科学／教授）